

だんだん

炎の思い

第58回十日町雪まつり雪上カーニバルのフィナーレです。
姉妹都市・コモ市の大聖堂をモチーフにした今年の雪像ス
ージは、少雪で当初の規模での制作が危ぶまれましたが、関
係者の努力で計画どおり完成。その燃えさかる炎のような思
いが夜空に舞い上がりました。

主な内容

特集 1

第58回十日町雪まつり ホワイトミュージアム

●第85回全日本スキー選手権	8
●スキー王国十日町	9
●財政事情のお知らせ	10
●人事行政事情のお知らせ	13
●特集2 雪が結ぶ縁	16
●地域の風く支所からのたより	18
●on! my クラスなじもなじも ほか	20
●まちの話 TOPICS	22
●お知らせ・ガイド	24
●イチオシマップー子ども体験教室ー	28





きもの
ファンタジーワールド

華やいだ雰囲気の中、優雅にステージを舞う繭の会の皆さん

2月16日(金)から3日間にわたり開催された「第58回十日町雪まつり」。記録的な少雪の中、市民の創意が結集された雪の祭典は、延べ23万人の人出でにぎわいました。各地で行われた催しなどを、写真とともに紹介します。

雪まつり 観て歩む

16日(金) オープニング フェスティバル

雪まつりの幕開けを告げる「オープニングフェスティバル2007」では華やかなきものファンタジーワールドや電撃ネットワークのライブなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。最後に十日町市観光大使のアニマル浜口さんが登場し、「気合いだー！10連発」の後、一斉に色とりどりの風船が解き放たれ、空高く飛んでいきました。



雪まつりに出たいのみんな来い！
市内外から集まった6組のアマチュアパフォーマーが多彩な演技を披露。締めくくりはスペシャルゲストのベストパートナー



気合いだー！
今年もアニマル浜口さんの気合いが会場をわかせました

17日(土) ウェルカム セレモニー



東小学校マーチングバンド部の演奏



交流都市のミス紹介



特集1

第58回十日町雪まつり ホワイトミュージアム

冬の日本海側を代表するイベントとして知られる十日町雪まつり。58回の歴史を数える中でまれに見る少雪となった今年は、各会場とも雪不足に悩まされました。なかでも、雪だけで作った世界一の建造物としてギネスブックに認定されたこともある雪像ステージ造りには、10トンドンプ1、500台以上の雪を運び、例年の規模を維持しました。各地の催しも、それぞれが知恵を出し合い、少雪ながらもにぎわいのある祭りに盛り上がりました。姉妹都市・コモ市の親善使節団が来市し、祭りを楽しみました。

完成した白亜の大聖堂でカーニバル開幕



児玉さんとステージ
雪積み作業

雪まつり発祥の地の 威信にかけて

雪まつりのメインイベント・雪上カーニバルの会場は(社)新潟県建設業協会十日町支部(建協)青年部会が、また、3日間多彩な催しを繰り広げたコミュニティひろば(十日町高校グラウンド)は(社)十日町青年会議所(JC)が制作を担いました。建協青年部長とJC理事長を兼務する児玉義昭さん(稲葉・40歳)は両会場設営に当たりました。

児玉 この少雪でしょ。例年通りの雪があればステージ造りも計画通りに進むんだけど、雪がないために造り方も工夫しました。ダンプ約1、500台の雪をロータリーで積み上げましたが、気温が高いため雪がザクれていて固まらないんですよ。14年ほどステージ造りにかかわっていますが、こんなに造りづらいのは初めて。十日町は「雪まつり発祥の地」ですからね。その威信にかけても成功させなければなりません。市民の手で歴史を重ねてきましたから、雪がないということで挫折できませんよ。(1月31日談)

苦労が実り、両会場とも多くの人でにぎわいました。

コモ市長一行が 雪まつりを堪能

姉妹都市イタリア・コモ市の親善使節団一行が来市して、雪まつりを楽しみました。訪れたのは、ステファノ・ブルーニ市長とパオラ夫人、マリオ・パストレーレ市議会議長、マウロ・ガッティ、アレックス・サンドロ・ナルドネ両市議会議員、十日町市と深いつながりがあるラウラ・クレリチさんとアドウア・カスターニョさんの合計7人。博物館やきもの絵巻館などのほか、雪上カーニバルや雪像、各地のひろばなどを見学し、雪国情緒を満喫していました。



固い握手で友好を再確認する両市長



18日(日)

第26代ミス十日町雪まつり
味原孝美さん(左・十日町市、須田明子さん(中・魚沼市)と太田真由美さん(右・十日町市)が栄えある26代ミス十日町雪まつりに選ばれました。



第18回ツマリアンボール選手権大会
十日町市が発祥のこの競技には、市内外から57チームが参加し、熱戦を繰り広げました



郷土芸能と民謡の祭典
地域文化の香り高い芸能を熱演



雪上ちびっこ
レスリング道場
アニマル浜口さんといっしょに気合いを入れてレスリングの練習！

市内25か所に設けられた「おまつりひろば」は、どれも地域の特徴が現れたユニークなものばかり。「雪まつりを楽しもう」の意気を感じられます。



石ほとけひろば



つまりひろば



雪オリンピック in あてま
今年で10回を迎えた雪オリンピック。ベルナティオの宿泊者をはじめ市内外からのたくさんの参加者で盛り上がりしました



市内各地で見られた個性的な雪だるま



杉林の中を淡く照らす幻想的なスノーランタン坂



アルビレックスチアリーダーズと十日町小学校6年生の児童によるチアダンス

第58回十日町雪まつり
ホワイトミュージアム



17日(土)



優雅にいっぴくできる「雪上茶席」は人気スポットです



繭の会の皆さんによるきものショー

例年の規模となった「雪上カーニバル」会場には約3万人が詰めかけ、雪と光と音が織りなす幻想的な雰囲気の中で「歌謡ショー」「きものショー」「チアダンス」「雪花火」などに酔いしれていました。



雪まつり十日町踊り隊の皆さんによるよさこいソーラン踊り

純白の造型美 雪の 芸術作品



十日町市長賞
「gaia symphony (ガイア シンフォニー)」
(本町1丁目四区合同)

十日町市議会議長賞
「命」
(学校町1丁目町内会)



雪まつりの原点「雪の芸術展」には、芸術部門30点、特別部門12点、学童部門20点の計62点が出展されました。芸術部門の審査会は16日(金)の夜、2隊にわかれて行われました。入賞22作品を紹介します。

特別表彰団体	連続出品5年	関浅 四季の会・(株)カネタケ建設・(株)当間高原リゾート
	連続出品10年	三春会
	通算出品15年	晒青会
	通算出品25回	鉢真生会
	通算出品35回	十日町市職員互助会



十日町市観光協会賞
「里山に祈る！大地の祭り」
(愛ing下条)



十日町市長賞
「天空の城ラピュタ」
(本町7丁目・三和町町内会)



十日町織物工業協同組合理事長賞
「越後瞽女(こぜ)」
(水沢雪まつり会)



新潟県建設業協会十日町支部長賞
「おいでよ 動物の森」
(城之古青年会)



十日町市文化協会連合会長賞
「われらが里に福が来た！」
(関浅 四季の会)



十日町商工会議所会頭賞
「グレート・オブ・ジャングル」
(アウト・ドア・ファミリー4クラブ)



十日町農業協同組合長賞
「あっちってば！」
(三春会)



十日町市商店街振興組合連合会長賞
「海へ」
(ひのスノーマン)



十日町北ロータリークラブ賞
「裁き」
(真生会・鉢応援隊)



十日町平成ライオンズクラブ賞
「ドリームトレイン」
(田麦有志と日本大学芸術学部)



地元新聞社賞
「ネバーエンディングストーリー」
(十日町青級ホーム)



十日町ロータリークラブ賞
「春を見つけた男の力」
(上新田青壮年会)



十日町ライオンズクラブ賞
「小力もキレル飲酒運転！シャーこらー！」
(十日町市職員互助会)



十日町青年会議所理事長賞
「亥の家 亥エーイ」
(ゆきゆきボンバーYeah!)



十日町地域森林組合長賞
「あてまの息吹」
((株)当間高原リゾート)



三国コカ・コーラボトリング賞
「干〜っ支！ 最終章！！」
(川治内後町内会)



審査員賞
「昭和の玩具箱」
(北新会with新田イベント研究所)



キンビール賞
「とびだせ…絵本」
(南新田町1・2・3丁目合同)



ほくほく線賞
「カリブ海 SOS」
(下条いなかっぺ大将)



審査員賞
「あてま美術館 ヴィーナスを守るペルセウス」
(望みの郷 新塾会)

スキー王国 十日町!!

全国大会で十日町勢が大活躍！

第44回全国中学校スキー大会が（2月6日(火)～9日(金)）長野県野沢温泉村で、第56回全国高等学校スキー大会（2月2日(金)～6日(火)）が富山県南砺市で、また、第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会（2月10日(土)～2月13日(火)）が秋田県鹿角市で開催されました。選手たちの活躍をお知らせします。（敬称略）

全国中学校スキー フリー優勝	児玉翔平選手 （吉田中）
女子4×3km リレー優勝	新潟県女子リレーチーム （1走・野上茉弥選手（吉田中））



大活躍の児玉選手



力走する野上選手

第44回全国中学校スキー大会で、児玉翔平選手（吉田中3年）が男子5kmフリーで見事優勝しました。児玉選手はフリーのほかにも男子5kmクラシカルで2位、男子5×4kmリレーでも、新潟県チームのアンカーとして5位に食い込むなど、大活躍しました。児玉選手は「1年生のときから目標だった優勝ができ、本当にうれしいです。両親と周りの人たちが自分を支えてくれたおかげだと思います」と話しました。

また、女子4×3kmリレーでも、野上茉弥選手（吉田中2年）が1走として出場し、新潟県チーム7連覇に大きく貢献しました。

冬季国体成年男子C 5kmクラシカル優勝	佐藤昭則選手 （十日町消防署）
少年男子40km リレー優勝	新潟県 2走、 中島有基 （十日町総合高）
女子20km リレー優勝	新潟県 3走、 丸山智恵 （日本大学）

第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会成年男子C5kmクラシカルで、佐藤昭則選手（十日町消防署）が見事優勝しました。佐藤選手は「このクラスに出場して3年目、今の自分の実力を考えて、今回は優勝できるラストチャンスと思っていました。本当によかったです」と話しました。ほかにも少年男子40kmリレーで中島有基選手（十日町総合高3年）が2走で出場した新潟県チームが優勝。女子20kmリレーでも丸山智恵選手（日大 吉田中出）が3走で出場した新潟県チームが見事連覇を果たしました。



成年男子C5kmで優勝の佐藤選手



少年男子40kmリレー優勝の中島選手

※入賞者（10位以内）、○の中の数字は順位

【第44回全国中学校スキー大会】

▼女子3kmクラシカル＝⑦齋木麻利奈（吉田中1年）⑧野上茉弥（吉田中2年）▼男子5kmクラシカル＝②児玉翔平（吉田中3年）④宮沢大志（水沢中3年）⑨春日菖吾（吉田中2年）▼男子5kmフリー＝①児玉翔平④宮沢大志⑧小林洋介（下条中2年）▼女子4×3kmリレー＝①新潟県（1走、野上茉弥）▼男子5×4kmリレー＝⑤新潟県（3走、宮沢大志・4走、児玉翔平）

【第56回全国高等学校スキー大会】

▼女子10kmフリー＝⑧本山育未（小出高1年 松之山中出身）⑨中島由貴（十日町総合高1年）⑩恩田紫央里（十日町総合高2年）▼男子15kmフリー＝③中島有基（十日町総合高3年）▼女子5kmクラシカル＝小林祐佳（十日町高2年）▼男子10kmクラシカル＝⑦村山草太（小出高3年 松

之山中出身）⑩中島有基▼女子15kmリレー ④十日町高（恩田悠（3年）・小林祐佳・桑原麻里（2年））⑤十日町総合高（田村真理（3年）・恩田紫央里・中島由貴）▼男子40kmリレー＝③小出高（村山草太）⑥十日町総合高（高橋渉（2年）・中沢建太（3年）・緒方恭介（1年）・中島有基）

【第62回国民体育大会冬季大会スキー大会】

▼少年男子10kmクラシカル＝⑧村山草太▼成年男子C5kmクラシカル＝①佐藤昭則（十日町消防署）▼少年女子5kmクラシカル＝②本山育未⑩宮尾彩子（十日町総合高1年）▼成年女子A5kmクラシカル＝③関谷有希（日本大学 松代中出）④丸山智恵（日本大学 吉田中出）⑧小林美貴（日本大学 下条中出）▼成年男子40kmリレー＝④新潟（1走、桑原慎太郎（日本大学 水沢中出））▼少年男子40kmリレー＝①新潟（2走、中島有基）▼女子20kmリレー＝①新潟（3走、丸山智恵）

スタート直後の上り坂を駆け上がる選手たち（男子15kmフリー／2月16日）



天皇杯第85回全日本スキー選手権大会が2月15日(木)～19日(月)に開催されました。新潟県では47年ぶり、十日町市では初の開催で、3年連続で行われるクロスカントリースキー全国大会の皮切りとなる大会でもあります。吉田中学校体育館で行われた歓迎セレモニー・開会式では、十日町ならではのきものショーなどで選手を歓迎。また、競技では国内トップ選手による熱いレースが展開されました（敬称略）。



天皇杯をかけて争った男子4×10kmリレーでは、陸自冬戦教A（北海道）が5連覇を達成



耐久レースとなったクラシカル競技ではコーチも走る！（男子50kmクラシカル／2月19日）



開会式では、地元吉田中学校出身の野上幸寿選手（J R 北海道）が力強く選手宣誓

十日町勢の成績

※入賞者（10位以内）○の中の数字は順位
▼男子15kmフリー＝④野上幸寿（J R 北海道・十日町高出）⑥宮澤健二（高田自衛隊・松代高出）⑨中島有基（十日町総合高3年）▼女子10kmフリー＝⑤本山育未（小出高1年・松之山中出）⑧中島由貴（十日町総合高1年）▼男子50kmクラシカル＝⑦野上幸寿▼女子3×5kmリレー＝④十日町総合高（宮尾彩子（1年）・恩田紫央里（2年）・中島由貴）⑤十日町高（小林祐佳（2年）・桑原麻里（2年）・恩田悠（3年））

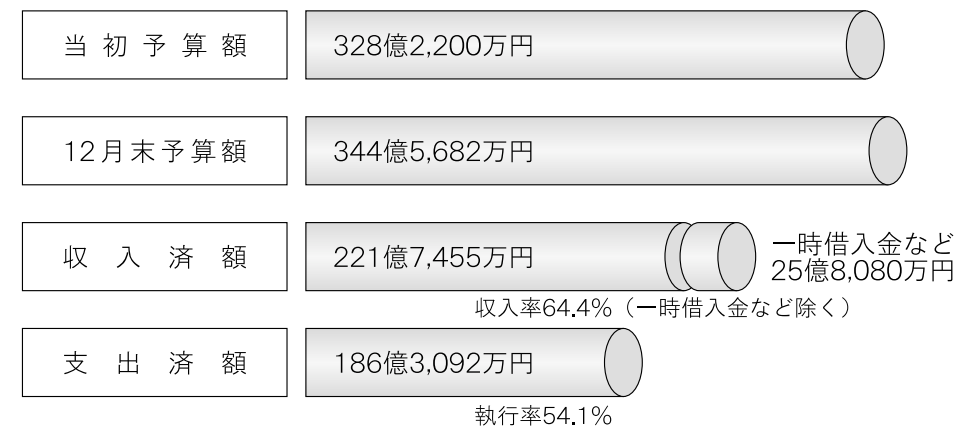
十日町市吉田クロスカントリー競技場で 全日本スキー選手権開催!!

財政事情のお知らせ

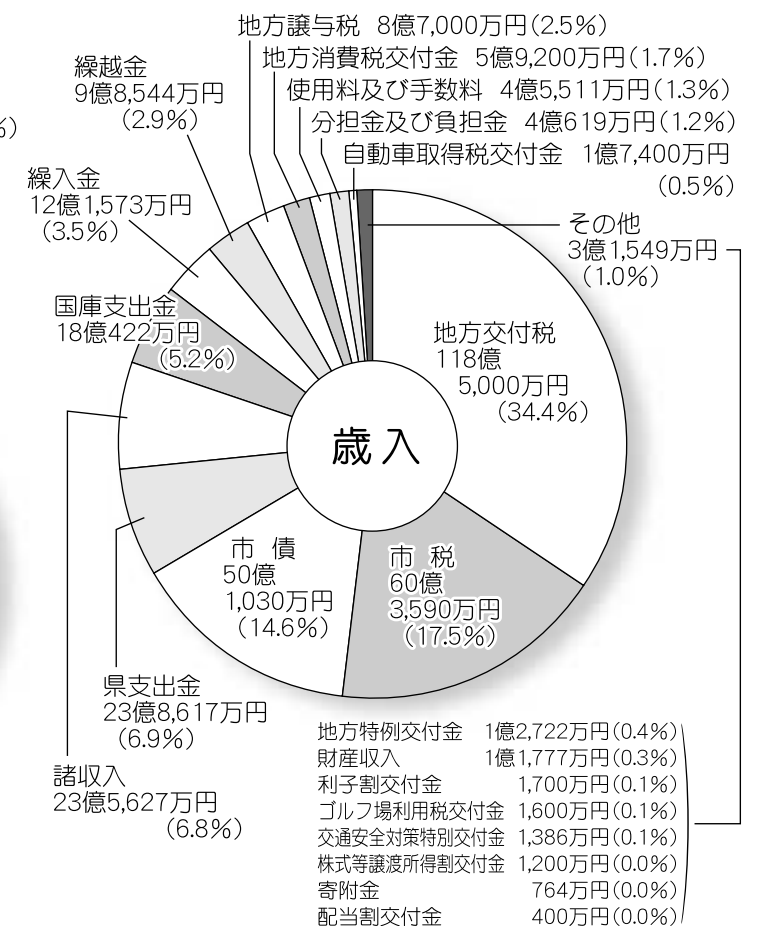
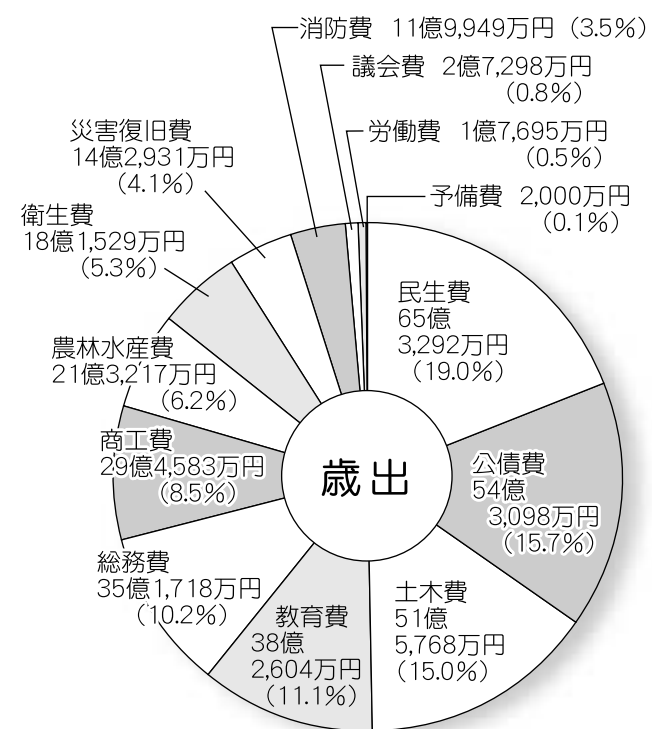
十日町市

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市及び十日町地域広域事務組合の平成18年12月31日現在の財政事情をお知らせします。

■一般会計予算の執行状況



■一般会計予算の内訳 12月末予算 （歳入・歳出344億5,682万円）



※諸収入は貸付金元利収入などです。

■歳出予算 性質別分析表

(総額344億5,682万円)	
投資的経費 (19.7%)	普通建設事業費 53億7,005万円 (15.6%)
	災害復旧事業費 14億2,228万円 (4.1%)
消費的経費 (49.9%)	人件費 55億5,258万円 (16.1%)
	物件費 41億9,965万円 (12.2%)
	補助費等 35億8,132万円 (10.4%)
	扶助費 25億6,523万円 (7.4%)
その他 (30.4%)	維持補修費 12億9,364万円 (3.7%)
	公債費 56億5,899万円 (16.4%)
	繰出金 27億1,303万円 (7.9%)
	貸付金 20億5,492万円 (6.0%)
積立金・出資金・予備費 4,513万円 (0.1%)	

■特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	57億7,887万円	32億0,172万円	36億4,729万円
診療所 (川西・倉俣・中里・室野・松之山)	4億4,506万円	2億7,380万円	3億1,189万円
老人保健	72億8,650万円	44億7,314万円	47億2,335万円
介護保険	50億6,416万円	36億9,606万円	30億4,577万円
簡易水道	13億6,407万円	4億6,968万円	5億2,657万円
下水道事業	33億3,010万円	11億0,747万円	14億7,882万円
農業集落排水事業	6億5,779万円	2億3,707万円	3億7,906万円
計	239億2,655万円	134億5,894万円	141億1,275万円

■市債の状況

(18年度末残高見込み)	
一般会計	430億3,271万円
国民健康保険特別会計	4,145万円
簡易水道特別会計	61億8,234万円
下水道特別会計	209億2,382万円
農業集落排水事業特別会計	44億1,889万円
水道事業会計	19億3,560万円
計	765億3,481万円

■市税の収入済額

(収納率86.9%)		
税目	税額	構成比
固定資産税	35億5,414万円	60.4%
市民税	16億2,282万円	27.6%
市町村たばこ税	3億7,348万円	6.3%
都市計画税	1億4,533万円	2.5%
軽自動車税	1億4,522万円	2.5%
入湯税	4,520万円	0.7%
計	58億8,619万円	100.0%



人事行政事情のお知らせ

十日町市

十日町市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成17年度の人事行政の運営等の状況について公表します。なお、公表項目の職員給与に関しては、平成17年度分については平成17年11月25日号の市報に、平成18年度分については平成18年12月25日号の市報に掲載してあります。

1. 任免の状況について

平成17年度（H17.4.1～H18.3.31）の状況は、全体で退職者35人、採用者10人となっています。

①退職者の状況

区 分	人 数
定 年 退 職	7 人
勸 奨 退 職	1 4 人
普 通 退 職	1 3 人
そ の 他	1 人
合 計	3 5 人

②採用者の状況

区 分	人 数
上 級	5 人
中 級	2 人
初 級	0 人
教 育 職 員	3 人
合 計	1 0 人

2. 定員適正化計画について

平成18年3月に定員適正化計画を策定し、平成18年度から平成22年度までの5年間で職員数を57人削減し、709人にする目標を定めました。削減にあたっては「事務・事業の見直し」「民間への委託」「組織、機構の見直し」等を総合的に組み合わせて、目標達成を目指します。

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計
職 員 数	766	749	742	729	720	709	
増 減		△ 17	△ 7	△ 13	△ 9	△ 11	△ 57

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況

全職員について、労働基準法の限度内である1日8時間、1週間40時間となっています。

1週間の正規 の勤務時間	1 日 の 正 規 の 勤 務 時 間					
		開始時間	終了時間	休憩時間	休 息 時 間	
40時間	8 時間	8:30	17:15	12:15～13:00	12:00～12:15	15:00～15:15

※一部職場によっては時間差勤務を行っています。また平成19年度から休憩時間は廃止されます。

(2) 年次有給休暇の取得状況（平成17年）

年次有給休暇は、1年ごとに20日付与され、20日を超えない範囲内の残日数は、翌年に繰り越すことができます。

総取得日数	全対象職員数	平均取得日数
3,336日	442人	7.5日

※市長部局に在職する一般職員を対象とした数字です。

(3) 特別休暇等の導入状況

特別休暇は、結婚、出産、お悔み、その他特別な事情により勤務しないことが相当な場合、条例の定めるところにより与えられる休暇です。（有給）

(4) 介護休暇の取得状況（平成17年度）

介護休暇は、職員の家族を介護するため勤務しないことが相当な場合、条例の定めるところにより6か月以内の期間で与えられる休暇です。（無給）

17年度取得職員数
0 人

(5) 育児休業等の取得状況（平成17年度）

育児休業は、法律に基づき条例の定めるところにより、職員が3歳に満たない子を養育する必要がある場合において休業できる制度です。（無給）

17年度取得職員数
8 人

財政事情のお知らせ

十日町地域広域事務組合

◎会計別予算の執行状況

会 計 名	予算現額	収 入 済 額	収入率	支 出 済 額	執行率
一 般 会 計	21億6,577万円	17億2,620万円	79.7%	15億8,867万円	73.4%
家畜指導診療所特別会計	4,440万円	3,471万円	78.2%	3,202万円	72.1%
合 計	22億1,017万円	17億6,091万円	79.0%	16億2,069万円	73.3%

◎市町村別負担金状況

市町村名 \ 会 計 名	一 般 会 計	家畜指導診療所特別会計	合 計	構成比
十 日 町 市	13億3,800万円	754万円	13億4,554万円	82.7%
津 南 町	2億7,236万円	853万円	2億8,089万円	17.3%
合 計	16億1,036万円	1,607万円	16億2,643万円	100.0%

◎組合財産の状況

土 地	72,961.59㎡
建 物	20,624.67㎡
基 金	611万円
そ の 他	芸術作品

※土地については、里創プラン用地を掲載。その他土地は、施設所在市町より借地

◎組合債の現在高状況

目 的（事業名）	金 額
消 防 庁 舎 建 設 事 業	1,581万円
消 防 施 設 整 備 事 業	1億8,161万円
地 域 総 合 整 備 事 業	26億9,383万円
防 災 対 策 事 業	1,364万円
災 害 復 旧 事 業	4,730万円
計	29億5,219万円

◎災害発生及び出動（件）

（平成18年4月1日～12月31日）

区 分 \ 市町村	十 日 町 市	津 南 町	圏 域 外	合 計
火 災 発 生 件 数	3 1	5	0	3 6
救 急 出 動	1, 5 7 9	2 8 0	8	1, 8 6 7
救 助 出 動	5 3	7	4	6 4
その他の火災出動	1 0 7	1 3	0	1 2 0
合 計	1, 7 7 0	3 0 5	1 2	2, 0 8 7

◎家畜指導診療等実績

（平成18年4月1日～12月31日）

区 分 \ 市町村	十 日 町 市	津 南 町	合 計
指 導 診 療 事 業	1, 1 4 1 件	1, 8 2 8 件	2, 9 6 9 件
家畜改良事業（受精卵取扱）	8 件	2 2 4 件	2 3 2 件
防 疫 事 業	3, 7 4 2 頭	3, 6 8 5 頭	7, 4 2 7 頭
合 計	4, 8 9 1	5, 7 3 7	1 0, 6 2 8

2. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況

全職員について、労働基準法の限度内である1日8時間、1週間40時間となっています。

1週間の正規 の勤務時間	1日の正規の勤務時間				
		開始時間	終了時間	休憩時間	休息時間
40時間	8時間	8:30	17:15	12:15～13:00	12:00～12:15 15:00～15:15

※消防職の交替制勤務職員は1当務あたり16時間であり、3交替制でローテーション勤務となっています。

(2) 年次有給休暇の取得状況（平成17年）

年次有給休暇は、1年ごとに20日付与され、20日を超えない範囲内の残日数は、翌年に繰り越すことができます。

総取得日数	全対象職員数	平均取得日数
989.3日	121人	8.1日

※9月以上在職した職員を集計

(3) 特別休暇等の導入状況

特別休暇は、結婚、出産、お悔み、その他特別な事情により勤務しないことが相当な場合、条例の定めるところにより与えられる休暇です。（有給）

(4) 介護休暇の取得状況（平成17年）

介護休暇は、職員の家族を介護するため勤務しないことが相当な場合、条例の定めるところにより6か月以内の期間で与えられる休暇です。（無給）

17年取得職員数
1人

(5) 育児休業等の取得状況（平成17年）

育児休業は、法律に基づき条例の定めるところにより、職員が3歳に満たない子を養育する必要がある場合において休業できる制度です。（無給）

17年取得職員数
0人

3. 職員の分限及び懲戒の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分とは、法律又は条例に定められた事由に該当した場合に、職員の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことをいい、地方公務員法第28条に規定されています。

分限処分には降任・免職・休職・降給の4種類があります。

分限処分者数（平成17年度）

降任	免職	休職	降給	合計
0人	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分とは、任命権者が職員の一定の義務違反に対して、その責任を迫及して行う行政上の不利益処分のことをいい、地方公務員法第29条に規定されています。

懲戒処分には、戒告、減給、停職、免職の4種類があります。

懲戒処分者数（平成17年度）

免職	停職	減給	戒告	合計
0人	0人	0人	0人	0人

4. 職員の研修及び勤務成績の評定

(1) 職員の研修

十日町地域広域事務組合では消防救急技術を養うため、新潟県消防学校等が行っている研修を職員に受講させています。平成17年度は24名の職員が各種研修に参加しました。

(2) 勤務成績の評定の状況

十日町地域広域事務組合では職員の人材育成及び業務効率を増進させることを目的として、定期的（年2回、1月と7月）に勤務成績の評価を行っています。

5. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 厚生計画の状況（平成17年度）

区分	事業名	事業内容
厚生制度	定期健康診断	定期健康診断及び事後指導等
	人間ドック	人間ドック、脳ドック
	B型肝炎検査、予防接種	消防職員を対象とする検査
	特定業務従事者検診	特定業務従事の消防職員を対象とする検診
共済制度	短期給付	保健給付（医療保険）、休業給付等
	長期給付	退職共済年金、障害共済年金、遺族共済年金等
	福祉事業	貸付事業、保健事業、宿泊施設運営等

(2) 公務災害等の状況

認定請求の状況 （平成17年度）	
公務災害	通勤災害
5件	0件

4. 職員の分限及び懲戒の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分とは、法律又は条例に定められた事由に該当した場合に、職員の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことをいい、地方公務員法第28条に規定されています。

分限処分には降任・免職・休職・降給の4種類があります。

分限処分者数（平成17年度）

降任	免職	休職	降給	合計
0人	0人	5人	0人	5人

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分とは、任命権者が職員の一定の義務違反に対して、その責任を迫及して行う行政上の不利益処分のことをいい、地方公務員法第29条に規定されています。

懲戒処分には、戒告、減給、停職、免職の4種類があります。

懲戒処分者数（平成17年度）

免職	停職	減給	戒告	合計
1人	0人	0人	1人	2人

5. 職員の研修及び勤務成績の評定

(1) 職員の研修

十日町市では公務の基礎知識から高度な行政運営能力を養うため、新潟県市町村総合事務組合等が行っている研修を職員に受講させています。平成17年度は151名の職員が各種研修に参加しました。

(2) 勤務成績の評定の状況

十日町市では職員の人材育成及び業務効率を増進させることを目的として、定期的（年2回、1月と7月）に勤務成績の評価を行っています。

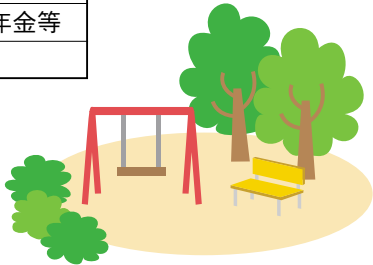
6. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 厚生計画の状況（平成17年度）

区分	事業名	事業内容
厚生制度	定期健康診断	定期健康診断及び事後指導等
	人間ドック	人間ドック、脳ドック
	メンタルヘルス研修会	メンタルヘルス対策の研修会
共済制度	短期給付	保健給付（医療保険）、休業給付等
	長期給付	退職共済年金、障害共済年金、遺族共済年金等
	福祉事業	貸付事業、保健事業、宿泊施設運営等

(2) 公務災害等の状況

認定請求の状況 （平成17年度）	
公務災害	通勤災害
10件	0件



人事行政事情のお知らせ

十日町地域広域事務組合

十日町地域広域事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成17年度の人事行政の運営等の状況について公表します。なお、公表項目の職員給与に関しては、平成17年度分については平成17年11月25日号の市報に、平成18年度分については平成18年12月25日号の市報に掲載してあります。

1. 任免の状況について

平成17年度（H17.4.1～H18.3.31）の状況は、全体で退職者3人、採用者4人となっています。

①退職者の状況

区分	人数
定年退職	1人
勸奨退職	1人
普通退職	0人
その他	1人
合計	3人

②採用者の状況

区分	人数
消防士上級	1人
消防士中級	0人
消防士初級	3人
合計	4人



横一線に並んで雪まつりコミュニティひろば（十日町高校グラウンド）の雪踏み（2月7日水）



スノーダンプの使い方も板につきました（2月10日出）



松代高校2年生と早稲田大学の学生たちとの交流（2月7日水）

特集2 雪が結ぶ縁

松代雪ほりプログラム2007

2月5日(月)から11日(日)にかけて、早稲田大学の学生による「松代雪ほりプログラム」（まつだい早稲田じょんのびクラブ主催）が松代地域を中心に開催され、ボランティアや学校訪問、地域との交流事業などをおして相互理解を深めました。

これは、約20年前から蒲生地内に設置されている同大学のセミナーハウスの活動をベースに、新たな交流の方向を見い出そうと行われているもので、学生31人が参加しました。

暖冬で「雪ほり」が「雪まつり」に

「松代雪ほりプログラム2007」では、当初7日間の日程のうち、4日間は民家などの屋根の雪掘りボランティアを実施する予定でした。ところが、暖冬で雪がほとんどなく、実現不可能となったため、松代ファミリースキー場のゲレンデ整備や十日町雪まつりの会場（コミュニティひろば）の雪運びなどに切り替え、汗を流していました。とはいえ、多くの学生がスノーダンプを持つのもかんじきを履くのも初めて。初日にしつかり講習を受けての作業でした。

そのほか、松代小学校訪問や松代高校でのワークショップ、民泊、住民との交流事業などでスケジュールはいっぱい。充実した一週間となったようです。

催しを主催したまつだい早稲田じょんのびクラブは早稲田大学の学生で組織する交流ボランティア団体（9人）です。結成して2



年。そのいきさつを代表の星野翔一さん（第二文学部2年・21歳）は、「日ごろお世話になっている松代の皆さんに何か恩返ししようと、以前から雪掘りツ



アーなどを行ってきました。もっと継続的に地域にかかわれないかと2年前から肥料まきや稲刈りなど農業プログラムも取り入れて今の形になっています」と語ります。「ボランティア活動をして自分たちのプラスになり、地元の人たちも喜んでくれたら一番いいですね」。

前述のように、雪がほとんどないため、ボランティア活動の多くは十日町雪まつり会場の整備をすることに。かんじきを履いて会場の雪を踏み固めたり、雪の壁を削って広場に敷きならしたりと、そこそこの重労働を体験しました。

参加した学生の一人、後藤涼子さん（教育学部2年・20歳）の感想です。

夏に授業でカンボジアに行つてボランティアに興味を持ち、このプログラムに応募しました。屋根の雪下

しはできませんでしたが、スノーダンプの使い方を覚えられたのがうれしいです。かんじきの履き方一つをとっても奥深い技があるんですね。運動不足も解消され、ごはんがとってもおいしくて楽しいです。（笑）

未来の自分が見えた

2月7日(水)は、県立松代高等学校（佐藤謙一校長）を訪問。「せっかく松代に来ているのだから、年令の近い高校生に現役の大学生の姿を見せてあげて」という佐藤校長のラブコールに応えて、1・2年生全員（学年別）を対象にワークショップが実施されました。大学での授業のあり方や普段の学生生活、相互の素朴な質問などを、発表やグループトークなどの方法で展開。2年生（71人）対象コーディネーターの大塚拓三さん（第二文学部2年・26歳／トップ写真）の軽妙な進行で会場は終止和やかな雰囲気になっていきました。

▼生徒（2年生）の声です。

市川めぐみさん 想像していたより大学生は大人に感じました。進学志望なのではげみになります。

井上夏未さん 大学のイメージがつかめて、「未来のことを知ることができた」って感じです。

相沢健太さん 大学生と触れ合うことができて、将来のことを考えるいい機会になりました。

▼学生の声です。

遠藤麻美さん（第一文学部2年・20歳） 同世代の人たちとの会話は緊張感があっていいですね。都会へのあこがれもあるけど、みんな「地域が大好きなんだ」って感じました。

松代特別講座



2月9日(金)、早稲田セミナーハウス（蒲生）で、早稲田大学の学生にもっと松代地域を知ってもらおうと講演会とワークショップが開かれました。初めに新潟県自然観察指導員の松山金一さん（松代・63歳）が「越後松代の自然」と題して講演し、松代の地形や地質、気候や植物など幅広い内容をスライド映写を交えながら解説しました。

学生からは「冬の間は何をしていますか」「棚田を守る知恵はありますか」などの質問が出され、松山さんは、「高齢化が進んで本当に困っています。棚田を守ってもらえる人が来てくれるとありがたい」などと答えていました。

続いて蒲生集落の住民が加わり、集落で抱えている農業や過疎化の問題について学生とグループになって話し合いました。話し手は、「1人きりの家庭が多くなってきている」「この辺は鍵もかけないし垣根も作らない。信頼関係が強い」「働くところがない。嫁がいないし、遊ぶところもない」とそれぞれが感じていることを語りました。学生も真剣なまなざしで聴き入り、「Iターンを進めるイベントを企画してはどうか」「名水を売り出してはどうか」などの提案をしていました。

学生たちと地域の縁。これからも大切につないでいきたいですね。

まつだい ステーション

松代支所
☎597-2220

こころの鬼も 松代保育園で「豆まき」 追い払え！

2月2日(金)、松代保育園で豆まきが行なわれました。保育園の玄関や部屋の入り口には鬼の嫌う鰯とヒイラギが飾ってあるため、鬼は保育園の中には入れませんでした。「悪い子はいねか」と大声を上げながら園の外を歩き回りました。

園児たちがベランダから鬼に向かって「鬼は外！」と元気なかけ声であいさつしました。



みんなで福の神が投げる豆やあめを拾いました

一斉に豆を投げると鬼は退散し、園児たちは大喜び。その後、保育園の先生が「鬼は退治できたので、次はみんなの心の中のおこりんぼうの鬼・泣き虫鬼・風邪や病気を追いかけて、追いかけて」と呼びかけ、地元老人クラブの年女のお婆ちゃん4人が、福の神になって豆やあめ玉をまくと、子どもたちは自分で作った鬼の面を付けて夢中になって拾いまわりました。見ている園児たちも、「鬼は外！福は内！」「がんばれ！」などの声援をかけていました。



鬼は保育園に入れず退散

ながさつ クラブ通信

中里支所
☎763-3111

幻想的な世界へ 第19回雪原カーニバル なかさと2007

3月10日(土)、なかさと清津スキー場で、「雪原カーニバルなかさと2007」が開催されます。春の訪れを感じる季節に手づくりのイベント。雪原に広がるスノーキャンドルは見る人に感動を与えます。

～イベント情報～

- ◆日中イベント
- ・雪上サッカー大会(9時～12時)
- ・Snowチュービング(10時～16時)
- ・Snowディスクゴルフチャレンジ(13時～)
- ・Snowボーディング(10時～15時)



今年も幻想的な光景が広がります

【問合せ】	【お願い】
雪原カーニバルなかさと 2007実行委員会事務局 (中里支所地域振興課内) TEL 763-22511 FAX 763-2044	会場へは通行規制がありますので、支所前発着の無料シャトルバスをご利用ください。

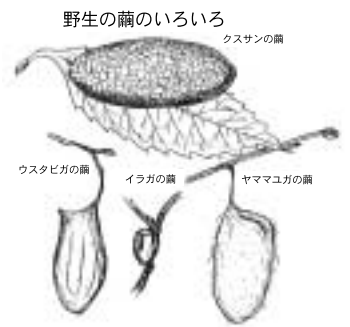
- ・食ののれん街オープン(11時半～)
- ・アルビレックス新潟 NIC サッカー教室(13時30分～15時)
- ◆夕方からのイベント
- ・スノーキャンドル点灯(18時～)
- ・たいまつ滑降&オーブンニングメモリー花火(18時50分)
- ・おどれやおどれ雪原で！(19時～)
- ・雪原ライブ ゲスト「ベストパートナー」(19時40分)
- ・SET SUGEN 福まき(20時15分～)
- ・メモリー花火打上げ(20時30分～)

※少雪の影響で一部内容や時間に変更がある場合があります。ご了承ください

松代の自然

山 繭

平成18年は19年ぶりの大雪、明けた平成19年は18年ぶりの暖冬で1月29日の朝、平地で50センチ以下の雪の中を歩いていたらイタヤの木にウスタビガの繭が下がっているのを見えました。



山 繭

このところ、このような山繭に属するヤマユガ、ウスサン、イラガにこのウスタビガの繭が見かけられ

なくなりしました。少し前まで、凍みたヤブ渡りをすると、必ず幾つか発見されて、珍しくはないものでしたが、近年めっきり目に止まらなくなりました。平成15年の初夏、ウスサンが大発生しましたが、それ以来ブツツリと姿を消したままとは不思議なことです。地球の異常気象が原因でいるのでしょうか。そんな杞憂を抱かせる山繭の減少傾向です。ウスタビガの緑色の繭が懐かしいです。(文 高橋八十八)

芸術祭がつなぐ交流

昨年の大地の芸術祭で大変にぎわった星峠集落に、2月2日(金)、大地の芸術祭の作家が訪れ再会を喜び合いました。訪れたのはイギリスのグライスデールから参加した「7人の侍」のメンバーのニナ・ポープさんと、「無音花畑」を制作した丸山純子さん。ニナさんたちは、大きなかまぐらの中で、ワラの入れ物に煮物を詰めた「つつとこ」などの郷土料理を味



つつとこを囲んで再会を喜ぶ

わいながら、当時の話で盛り上がりました。ニナさんの勤め先の大学からいつしよに来た学生たちは、棚田の見学や雪ほり体験をしたり、地元の人と花札を楽しんだりして日本の田舎を満喫していました。4月にはグライスデールへ星峠の人たちが招待されていて、数人で訪れる予定になっています。グライスデールには山菜料理などを持っていき、交流を深めてきます。

ハート in ハート

自分の思い(ハート)を込めたロウソクをハート型の雪像にともせば、きっと願いがかなったり、思いが届くことでしょう。ハート型の雪像をキャンドルでいっぱいにする企画です。当日会場で受付を行います。



キャンドルで埋め尽くされたハート

みんなで♡キャンドル

当日会場に行けない人も自宅でオリジナルのスノーキャンドルを設置して雪原カーニバルを盛り上げましょう！みなさんの参加をお待ちしています。点火実施期日…3月10日(土) 点火希望時間…午後6時から(目安です)

◆参加方法

中里地域内に設置するキャンドル配布ブースにて簡単な受付後、希望本数(一家庭10本以内)を差し上げます。参加費は無料です。事務局配布のロウソクでなくてもOKです。

- ◆キャンドル配布ブース設置場所
中里支所・ユーモール・ゆくら妻有・ミオンなかさと
- *3月9日(金)まで各施設営業時間内に配布しています。
- *なくなりしだい終了です。
- ◆みんなでキャンドル記念写真展！
ご自分で設置したキャンドルの記念写真を撮って、専用の記録カードに貼り、中里支所に持参して下さい。
- *写真受付期間…3月12日(月)～3月30日(金)
- *写真サイズ…17cm×12cm以内で縦横問いません。
- *記録カード…キャンドル配布ブースに置いてあります。



水沢中学校3年2組

20

クラス皆で団結して栄光をつかみ、最後には自分自身の栄光をつかもうという思いを込めて掲げたクラス目標は「GLORY」。どんなときでもどんな人にも明るくさわやかにあいさつしようと学校全体で「めざせ あいさつ 日本一」に取り組んでいます。植林55年を迎えた苗場山麓に広がる学校林は、地域と学校がいっしょになって活動し守り続けている水沢中学校です。



佐藤亮太さん——明るくて楽しくてにぎやかで、いざというときに団結できるクラスです。体育祭のときは気持ちを一つにして盛り上がりました。結果は負けてしまったけど、学年を越え団結して精一杯頑張ったから、そういう意味では優勝と同じ。クラスの友だちとは卒業してもこの先ずっと仲間として助け合っていきたいです。

景山玲子先生——3年生になって考え方がずい分大人になってきたと思います。周りのことも考えられるようになりまして。最近受験生として集中力もついてきています。この先いろんなことを経験すると思いますが、ときには挫折することもあるでしょう。逆にそれをチャンスに変えて乗り越えて、痛みのわかる大きな人間になってほしいと思います。

光ヶ丘フルネットワークで 地域が変わる

VOL.18

◆問合せ◆
課 総合政策係
策 情報政策係
係 757-3111
(内線233)

■評価委員会検討部会を設置

プロポーザルコンペ評価委員会検討部会は、再開する企画提案会の評価委員会のあり方について試案を作成するため、十日町市情報化推進会議設置要項第7条の規定により設置された専門部会です。

■部会の構成（敬称略）

部会員は、情報化推進会議の委員から選ばれた次の9人です（敬称略、◎は部会長、○は副部会長）。

◎澤村 明（新潟大学経済学部助教授）
○金子 淳一（公募委員）
樋口 誠（十日町商工会議所）
重野 真一（JAA十日町企画課長）
村山 幸夫（十日町地域協議会）
峰尾 二郎（中里地域協議会）
富井 富士子（総合計画審議会）
小川 信彦（公募委員）
佐藤 幸夫（公募委員）

■部会の検討内容

再開する企画提案会は、地域情報化の課題を事業者の自由な視点・観点で提案できる間口の広いものとなり、評価の仕方などが難しくなると想定される。

ます。

今回設置された検討部会では、再開する企画提案会でスムーズに事業者選定ができるよう、評価委員会の職務役割）や構成員・規模などについて検討します。

■検討経過

第1回検討部会は2月7日（水）に開催され、フリートークで評価委員会の職務などについて意見が交わされました。また、第2回検討部会は2月19日（月）に開催され、評価委員会の構成・規模などについても検討されました。この2回の検討部会で出された意見に市の考え方を入れ、2月26日（月）に開催される第3回検討部会で最終的な試案がまとめられます。

■今後の進め方

部会で作成された試案は、3月5日（月）に開催される第11回地域情報化推進会議に提案されます。これを受けて、新たな評価委員会の組織構成が決まり、3月中旬からは仕様書の作成が始められることとなります。

※次回は、第11回地域情報化推進会議の内容などについてお知らせします。

おい！昔

〈二十〉

「姉如来」の巻

（如来寺）

今からずーっとずーっと昔のこと。遠い天竺の国から黄金づくりの2体の如来様が日本に送られてきました。姉妹仏でした。一つの如来様は信濃の国にまつられ、大きなお寺になりました。これが有名な善光寺です。

もう一つの如来様は、玄海というえらい坊さんが背負って諸国をまわり、おまつりするのにふさわしい場所を探していました。太古の昔のこと、道なき道をかき分け、オオカミにおびやかされながらの苦難の旅でした。だから、玄海和尚が山を越え谷を渡って越後の国へたどり着いたときは、もうふらふらでした。

それでも、「何としても、如来様にふさわしい場所を探さねば」と老体にむち打って歩き続け、ようやく田沢村の七川のほとりにたどり着いたと



を抱いてよろよろと池のほとりまで来ると、「如来様、ではごいっしょに。なむあみだぶつ…」と唱えて如来様もろともざんぶと池に飛び込んでしまいました。

き、とうとう力尽きてしまいました。如来様を背負ったままでは一歩も歩けません。かといって如来様を置き去りにもできません。玄海和尚は最後の力をふりしぼり、如来様

それからずーっと時は流れ、今から三百年ほど昔のこと、七川のほとりに次郎兵衛というジサが住んでいました。西国三十三番の巡礼を終えて帰ってきた晩のこと、ジサの枕元にとても美しい姫が現れ、「私は善光寺如来の姉。池の底を見よ」と言っすうと消えました。

翌朝ジサは、「はて、夢だったか」と首をかしげましたが、姫の言葉が気になって仕方ありません。思いきつて池に行ってみると、青々と澄んだ水面は波一つありません。ジサは吸い込まれるように、念仏を唱えながら池の中に飛び込みました。間もなく浮かび上がってきた次郎兵衛ジサの胸には金色に輝く如来様が抱かれていました。

「こら、おこった」「ありがてこった」とムラ中大騒ぎになり、池のほとりにお堂を建ててご本尊の「姉如来」をまつり、如来寺と名付けました。今は如来様もお寺もなくなりましたが、如来寺の地名が残りました。

ななも、やなも

その20



教育長

井口 カズ子

日本の歌百選

文化庁は1月14日（日）、公募の中から選んだ「親子で歌いつこう 日本の歌百選」を発表しました。「赤とんぼ」のような古くからの歌、「高校三年生」「世界に一つだけの花」のようにテレビやメディアを通じて一世を風びした歌などが並んでおり、思わずいくつかを口ずさんでしまいました。

孫と車に乗るときや、ホームパティミたいなときに歌をいっしょにと思うことがあります。が、なかなか歌声になりません。こちらの主導権では孫が歌えない、孫に合わせる私がわからない。結局、いっしょには歌えないというのが実情です。仕方

がないと嘆きつつ、さじを投げたままでした。

ところが、この「日本の歌百選」の新聞記事を機に孫と話してみると知っている歌もあるのですね。「春が来た」「われは海の子」などけっこう多いのです。簡単にあきらめてしまっていたと、今、反省しています。

家庭教育の大切さがクローズアップされるなか、家族のきずなやしつけを深める方法として歌うこともとてもよい方法ではないでしょうか。歌にはそれぞれ、歌詞から想像できるたくさんの風景があります。また、その歌を歌っていたときの自分のいろいろな気持ち・心を思い出すことができます。

今の子どもは知らないのだと後ろ向きにならず、いい歌をいっしょに歌おうと教えてやることも大切。メディアに取り込まれた歌を覚える努力も必要。そんな中から、いっしょに家族で歌いつなぐ我が家の歌も生まれてくるのではないのでしょうか。

ないしょ ないしょ
ないしょの話は あねのね
にこにこ にこにこ
ね 母ちゃん

母子のほほえましい光景が浮かんでくるようです。



左から沢口さん、田口市長、田中さん、生越さん

1月27日(土)、東京都港区で開かれた第36回日本農業賞の全国審査会で、妻有畜産グループ(田中勤代表／十日町市・津南町の10養豚農家)が、集団組織の部で最優秀賞の大賞(3団体)に輝きました。十日町地域からの大賞受賞は、第21回の千手地域機械施設利用組合(旧川西町)、第28回の津南町ユリ切花組合(津南町)以来のこと。また、なぐも原・結いの里(飯塚茂夫村長)

日本農業賞大賞 妻有畜産グループに栄冠！

が、同賞特別部門の第3回食の架け橋賞の審査委員特別賞(2団体)を受賞しました。妻有畜産グループは昭和60年に結成。株式会社を設立して飼料・資材の共同購入や豚肉の共同販売を進めるとともに、徹底した防疫衛生管理を進め、安全・安心ブランド「妻有ポーク」「妻有ハープ豚」を確立しました。防疫のための隔離豚舎を整備し、子豚の段階から飼料添加物を一切使わない

ことなどが高い評価を受け、生産量の約3割が地元で消費されるとともに、市内の学校給食で使う豚肉はすべて妻有ポークとなっています。

2月6日(火)、同グループの田中勤さん、沢口茂利さん、生越利男さんの3人が受賞決定報告に市長室を訪れました。代表の田中さん(姿1・52歳)は、「今までの活動が評価されてうれしいです。地元の皆さんの協力にも感謝。これからも安全・安心な豚肉を地域に供給します」と報告、抱負を述べました。田口市長は、「皆さんの先進的な取り組みが評価されたもの。市にとつてもとても名誉なこと。ぜひ、たい肥センター整備にもはずみが付きます」と労をねぎらいました。

tokamachi topics



瀬戸内の子もたちが雪を満喫

2月9日(金)～11日(日)、中条小学校で第11回「やまて・中条交流事業」が行われ、岡山県総社市山手小学校の児童ら71人が来市し、中条小学校の児童と交流しました。今年は市内にほとんど積雪がない状態でしたが、温暖な瀬戸内海沿いに住む山手小の子どもたちにはグラウンドにある20cmの積雪も新鮮で、特にスノーモービルに興味津々でした。10日(土)に行われた雪国体験交流で両小学校の児童は、お昼までクロスカントリースキーを楽しみ、昼食には中条小学校の学校田で作ったコシヒカリのおにぎりをおいしそうにほおばりました。その後、雪国の遊び体験として雪玉の当てゲームや雪上でボールを使った遊びを行い、子どもたちは大きな歓声をあげていました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics



市の役所 フォ〜カス 35

びんの中身はいずい…
お、雪像作り。手前には「酒」の文字が入った巨大な一升びんが…。市職員互助会による「小力もキレル飲酒運転！シヤ〜こら〜」をハゲシク制作中です。飲酒運転による痛ましい事故が相次いでいる昨今、飲酒運転撲滅と自戒の意味も込めてこのテーマを選びました。ところで、手本となった本物の一升びんは雪像一升びんの上(見えるかな)。中身は？前の晩、みんなできれいに空けたとか：(もちろん運転はなし)。びんのリアリティが評価され？十日町ライオンズクラブ賞を受賞しました。

土砂災害防止ポスターで 国土交通大臣賞受賞！！

平成18年度土砂災害防止に関する作品コンクールで、水沢中学校3年生の津畑沙緒理さんが、国土交通大臣賞を受賞しました。これは同作品の県コンクールで最優秀賞を獲得し全国大会に出場したもので、全国から出展した68作品の中から見事第1席に選ばれました。受賞にあたり津畑さんは、「うれしかったです。作品は、土砂災害の資料を読んでイメージを描き、災害が起きる前兆を感じたらすぐに避難してほしいという思いで描きました。土砂を黒い魔の手で表現するのがむずかかったです」と話していました。なお、22日(木)には、同中学校で国土交通省から賞状の伝達が行われました。



雪の子と海の子の地域交流

2月16日(金)～18日(日)、沖縄県久米島町の小学生と引率者27人が中里地域を訪れました。これは今回で32回目を迎えるなかさと交流として行われたもので、合併で町村名が変わった現在も行われています。初日の歓迎式ではぎこちなかった子どもたちですが、2日目は受け入れ家庭とともに十日町雪まつりを見学したり、なかさと清津スキー場でアルペンスキーに挑戦したりして、久米島では味わえない体験を楽しみました。今年の夏、中里の小学校の児童が久米島を訪ねます。

ひだまりプール10万人達成！

2月7日(水)、ひだまりプールの入館者が10万人に達しました。平成16年の開館以来営業826日目となったこの日、見事10万人目となったのは市内新町新田の渡辺ヒサさん(71歳)です。渡辺さんは、「プールが開館してからずっと水中運動教室に通っています。教室は楽しいし、健康のためにもこれからも続けていきたいです」と話していました。

同施設のオープンと同時に、高齢者健康運動普及協会にいがた(関口陽子代表)がレインボー水中体操教室を開校。現在ではアクアビスク教室やリハビリ教室など全29教室を運営し、幼児から高齢者まで約800人が登録しています



GUIDE

お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111

GUIDE 催し

県立歴史博物館

出前講座

「縄文人のムラと景観」

●日時 3月3日(土)午後1時30分～3時 ●会場 情報館 ●参加費 無料 ●定員 先着100人 ●申込み・問合せ 情報館 (☎750-5100)

森の学校キヨロロ

田辺洋一写真展

く光と陰 松之山光彩く

●期間 3月4日(月)～30日(月) ※火曜日休館(火曜日が祝日の場合翌日) ●会場 森の学校キヨロロ ●入館料 大人500円、小・中・高校生300円、小学生未満無料 ●問合せ 森の学校キヨロロ (☎595-8311)

セミ・ミュージカル
なんじよすつべ、おらほの
集落in越後妻有

集落が集まるきつかけづくりになる作品です。 ●日時 3月7日(水)午後2時～4時(1時30分開場) ●会場 クロス10 ●入場料 無料 ●問合せ 十日町地域振興局農業振興部 (☎757-5518)

「キナーレ」やせる教室」

内臓脂肪を減らし、生活週間病を予防するための教室です。全10回コースです。 ●日時 3月15日～5月24日の間(5月4日除く・3月22日は休館日のため23日(金)に変更)の毎週木曜日午後7時30分～9時15分 ●会場 明石の湯 ●対象 成人男女 ●参加費 13,000円(10回) ※入浴料込 ●定員 先着15人 ●申込み・問合せ キナーレ (☎752-0117)

「手打ちそばの会」

●日時 3月11日(日)午前10時～(正午ころ試食会) ●会場 交流施設のとことい(東枯木又) ●参加費 2,000円 ●申込み・問合せ 春川修 (☎759-2216)

GUIDE その他

3月の休館日

●中央公民館 毎週月曜日・21日(祝)
●千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日
●博物館 毎週月曜日
●情報館 毎週月曜日・28日(水)
●総合体育館 毎週火曜日
●川西総合体育館 14日(水)・28日(水)
●松代総合体育館 毎週月曜日

高年齢者の雇用確保措置の導入はお済みですか

18年4月から改正高年齢者の雇用安定法が施行されました。65歳未満の定年を定めている事業主は、高年齢者の65歳までの安定した雇用を確保するため次のいずれかの措置をしなければなりません。①定年の引上げ②継続雇用制度の導入③定年の定め廃止 ●問合せ ハローワーク十日町 (757-2407)

県議会議員選挙立候補予定者説明会

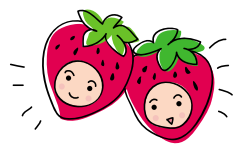
4月8日執行予定の県議会議員一般選挙に係る立候補予定者説明会を開催します。▼3月19日(月)午後1時30分～新潟会場(県庁)・長岡会場(長岡市役所)▼3月20日(火)午後1時30分～上越会場(上越地域振興局) ●問合せ 県選挙管理委員会 (☎025-280-5515)

自動車事故による被害者への援助制度

自動車事故による被害者への援助を行っています。
【交通遺児などへの育成資金貸付】

自動車事故で保護者が死亡あるいは重度の後遺障害になった家庭に対し、中学校卒業までの子どもの育成のため無利子で貸し付けています。

【重度後遺症者への介護料支給】自動車事故が原因による重度の後遺症のため、常時または随時の介護が必要な人に支給しています。 ●問合せ (独)自動車事故対策機構 (☎025-283-1141)



むし歯のないよい歯の子

本庁で1月の3歳児健診を受けた子39人
よい歯の子 住所 保護者

宮澤	知里	希夏	(田川町1)	治輝
加藤	藤口	夏菜	(田川町3)	弘述
樋中	俣部	悠杏	(田中町西)	真司
阿大	島邊	麻竜	(本町6-1)	晃和
田遠	藤澤	依夏	(田中町本通り)	也豊
湯滝	澤野	祐砂	(上川町)	昭弘
庭樋	樋口	敬馬	(新座2)	健一
樋大	津	佳代	(四日町3)	淳一
梨小	本林	美奈	(四日町新田3)	方資
間山	山口	愛志	(背戸)	朋徳
山春	田山	良生	(中町)	秀人
内柄	澤雲	悠麻	(中条八幡)	一洋
南中	村越	光希	(塚原町)	太輔
村片	桐	花太	(高山4)	秀一
		渉	(塚原町)	健太郎
			(山根)	亮
			(小泉2)	則弘
			(珠川)	和彦
			(上野)	竜哉
			(沖立)	大輔
			(中仙田)	利光
			(坪山)	淳
			(野口)	正広
			(仁田)	英恭

※保護者の承諾を得て掲載しています。

十日町おやこ劇場人形劇団クラレく人形劇く

●期日 3月18日(日) ●会場 クロス10 ●入場料 入会金1家族1,000円+年中児以上1人月額700円 ※会員制、当日入会可 ●問合せ 加賀書院 (☎752-2114)

【おひさま劇場】幼児・低学年対象 ●時間 午前11時～正午
【銀河鉄道の夜】小3～大人向けです。 ●時間 午後7時～8時

IHクッキングヒーター体験料理教室

●会場 東北電力㈱十日町営業所 ●参加費 500円 ●定員 各回12人(申込多数の場合抽選) ●申込み・問合せ 東北電力㈱十日町営業所 (☎757-1919)



87) 【春の気軽なおもてなし】花型ちらしや豚ヒレ肉の竜田揚げ、ストロベリームースなどを作ります。 ●日時 3月24日(土) 午前10時30分～午後1時 ●申込み 締切り 3月19日(月)

【おすすめクレープ&パスタランチ】ココアクレープや簡単きのこパスタ、ごちそうサラダなどを作ります。 ●日時 3月28日(水) 午前10時30分～午後1時 ●申込み 締切り 3月23日(金)

GUIDE 募集

一日楽器演奏者募集

3月11日(日)に開催される吹奏楽フェスティバルで、市民吹奏楽団といっしょに演奏する人を募集します。 ●参加資格 吹奏楽の楽器を持参し演奏できる人 ●演奏曲目 「アルヴァマー序曲」「行進曲K点を越えて」ほか ●練習日 3月6日(火)・8日(木) 午後8時 ●申込み・問合せ 片桐 (☎757-9980)

グループホーム世話人募集

おもに障害者グループホームの朝夕の食事の世話をします。 ●対象 年齢、性別、資格を問

恩給欠格者・引揚者の皆さんへ

旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者の人、および終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてきた人に対して、内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。この書状贈呈事業は、19年3月31日をもって終了します。希望される人は早めに請求してください。なお、資格要件などについては、独立行政法人平和祈念事業特別基金まで問合せください。 ●請求 福祉課 課後遺症係・各支所健康福祉課 ●問合せ 独立行政法人平和祈念事業特別基金 (☎025-234-933)

不動産・会社法人登記オンライン申請開始

3月5日(月)から、不動産・会社法人登記のオンライン申請の取扱いを開始します。また、「登記事項証明書・印鑑証明書」もインターネットを利用して請求できるようになります。(後日郵送) ●問合せ 新潟地方方法務局十日町支局 (☎752-2575) ホームページアドレス <http://houmukyokumoj.go.jp/nigata/>



市役所の開庁時間が変わります

本庁及び各支所とも、午前8時30分に開庁、午後5時30分に閉庁になります。(閉庁時間が15分延長になります) ※保育園、公民館及び体育館などの利用時間は変更ありません。

●問合せ 総務課人事係 (内線217)

市民生活課窓口でパスポート申請受付を開始します

十日町市に住民登録がある人のパスポート申請の受付は、本庁市民生活課の窓口で行います。(支所では受付は行いません) 詳しくは市報3月10日号でお知らせします。

なお、3月30日(金)までの申請は、県サービスセンターなどの受付です。

●問合せ 市民生活課市民係 (内線153)

GUIDE 税

わず ●募集人数 若干名 ●申込み・問合せ 支援センターあんしん (☎757-5511)

納税で明るい未来豊かな社会2月の納税・納付

2月は国民健康保険税第11期、及び介護保険料第11期の納付月です。期限(2月28日)内に納めましょう。 ●問合せ 税務課・保険年金課

～ひとりで悩まないで！～女性のための相談専用電話を開設します

秘密は守られます。ひとりで悩まず相談してください

●開設日: 3月1日(木)～ ●受付時間: 午前8時30分～午後5時15分(年末年始、祝日を除く) ●相談内容: ドメスティックバイオレンス(夫やパートナーからの暴力)、夫婦・家族間の問題、セクシュアルハラスメントなどのさまざまな女性問題 ●専用電話: 757-3701

●問合せ 総合政策課行革協働係 内線231

●休日救急医			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
4日(日)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
	津南病院	津南町	765-3161
11日(日)	中条病院	北原	757-3018
18日(日)	本町クリニック	本町3	750-1160
21日(祝)	倉俣診療所	芋川	763-2147
	たかき医院	土市5	758-2361
25日(日)	小林内科医院	中町	752-7155

●乳幼児健診			
◎会 場…十日町保健センター（十日町市役所となり） ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、 フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ） 視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ） 着替えやおむつなど必要なもの			
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる 本庁または各支所へ連絡してください。 ◎3歳6か月児健診前に検査セットを送りますので、 届かない人は本庁へ連絡してください。			
事 業 名	期 日	受付時間	対 象 児
4か月児 健 診	28日(水)	午後1時 ～1時30分	18年11月 生まれの 乳 児
10か月児 健 診	14日(水)	午後1時 ～2時30分	18年5月 生まれの 乳 児
1歳6か月児 健 診	7日(水)	午後1時 ～1時30分	17年9月 生まれの 幼 児
2歳6か月児 身体測定	14日(水)	午前9時 ～9時30分	16年9月 生まれの 幼 児
3歳6か月児 健 診	15日(木)	午後1時 ～1時30分	15年9月 生まれの 幼 児

予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ				
十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(健康福祉課直通) ☎597-2221	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169

▼去年は豪雪、今年は少雪に見舞われた雪まつり。カーニバル会場の雪像ステイジは関係者の「記憶にないほどの苦勞」の成果です。「雪がきたなくて」という前評判でしたが、白い層に適度に色の付いた層が混じり合い、ライトアップされたステイジはさながらマール（大理石）聖堂のような質感と迫力がありました。圧巻でした。
▼雪不足で大幅な変更や中止になったものも多くありましたが、各地の「ひるば」は予定どおり25か所で運営されました。雪像を作りジロを設けてもちつきをしたり、運動会にゲーム・芸能大会をしたりと、それぞれが個性的な楽しみ方で盛り上がっていました。雪の多寡に左右されない「市民のまつり」がここにあります。



●子ども予防接種週間
3月1日(木)～7日(水)は、『子ども予防接種週間』です。
小学生以下のお子さんをお持ちの人は、母子健康手帳の「予防接種の記録」を確認してみてください。まだ受けていない予防接種がありましたら、是非この機会に受けましょう。
【定期の予防接種】
BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん、ポリオ
※日本脳炎予防接種は、厚生労働省の通知により接種勧奨を控えています。
※対象年齢からはずれて接種する場合は自費(任意接種)になります。

●離乳食教室	
対象児と内容	開 催 日
6か月～9か月児 離乳食中期～後期	6日(火)
会 場 十日町保健センター (市役所となり)	
対象地域 全地域	
受付時間 午前9時45分～午前10時 直接会場にお越しください	
持 ち 物 母子健康手帳	
対象児と内容	開 催 日
2か月～4か月児 離乳食準備～前期	20日(火)
会 場 千手中央コミュニティセンター	
対象地域 川西・松代・松之山	
受付時間 午前9時45分～午前10時 直接会場にお越しください	
持 ち 物 母子健康手帳	



▼今回、雪まつりのオープニングフェスティバルを取材し、地元出身の皆さんがステイジではじける姿を見て、一種の感銘を受けました。ベストパートナーのコンサートや電撃ネットワーカーの生ライブは別格としても、アマチュアパフォーマーの皆さんが一年間こつこつと練習してきた成果をテレビカメラが回っている前で出し切る姿は、雪国十日町のイメージを少しだけ覆すものでした。若者が人前で表現するきっかけと表現する場所があるかぎり、地元から力は失われなと思います。また、電撃ネットワークを筆頭にいくつか過激なパフォーマンスがあり、それを受け入れた事務局の度量にも驚かされました。



あつたわ

●ちびっこひろば	
なかよしランド	
親子のふれあいの場を提供します。	
●日 時	6日(火)・13日(火) (修了式) 午前10時～11時
●対 象	3歳未満児とその保護者
●会 場	サンクロス
●申込み・問合せ	中央公民館 ☎757-5011

おはなしたまてばこ	
読み聞かせ、手遊びなどを行います。	
●日 時	8日(木) 午前10時～11時
●対 象	乳幼児とその保護者
●会 場	情報館
●問合せ	情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや	
読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。	
●日 時	17日(土) 午後1時30分～2時30分
●対 象	幼児・小学生
●会 場	情報館
●問合せ	情報館 ☎750-5100



●健康相談		保健師による相談
期 日	会 場	受付時間
5日(月)・19日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
8日(木)	吉田就業改善センター	午前9時30分～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分
13日(火)	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
	川治公民館	午前9時30分～11時30分
	中里総合センター	午前9時～11時
16日(金)	羽根川荘	午前9時30分～11時30分
	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
20日(火)	平成園	午後1時30分～3時30分
	千手中央コミュニティセンター	午前9時～午後4時30分
22日(木)	松代保育園	午前9時～11時
23日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分
26日(月)	松之山支所	午前8時30分～午後5時
※健康手帳のある人は持参してください。		

●心の健康相談			
不眠、不安、意欲の低下などでお悩みのことはありませんか。本人でも家族でも相談できます。			
期 日	時 間	会 場	医 師
6日(火)	午後2時	津南町 保健センター	山下 医師 (山下メンタルクリニック)
13日(火)	～4時	松之山 保健センター	奈良 医師 (中条第二)
●申込み・問合せ 健康支援課成人保健係（内線126）または、 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2400			

●全血献血	
●日時・会場・受付時間	
9日(金)	中里総合センター 午前9時30分～11時30分 午後1時～3時30分
23日(金)	千手中央コミュニティセンター 午前9時30分～11時30分
	十日町郵便局 午後1時～3時30分
30日(金)	(株)オスボック 午前9時30分～11時30分 十日町保健センター 午後1時30分～3時30分
●問合せ	健康支援課地域医療係（内線128）

●高齢者職業相談	
毎週月～金曜日午前9時～午後5時 ※21日(水)は休み 会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内） おおむね45歳以上が対象です	
●定例行政相談	
毎月第2金曜日 午前10時～午後3時 会場：本庁市民相談室・行政相談室	
●行政相談	
【川西地区】27日(火)午後1時30分～4時 会場：はあとふる川西 【中里地区】随時受付：行政相談員上原宅 ☎763-2617	

●法律相談	
電話で市民生活課市民係へ要予約 毎週木曜日 午後1時30分～4時 会場：本庁市民相談室・行政相談室	
●定例社会保険・年金相談	
8日(木)・22日(木) 午前10時～正午、午後1時～3時 会場：クロス10	

●心配ごと相談		問合せ 社会福祉協議会☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所） ※本所は本町分庁舎3階に移転しました。		
時間：午後1時30分～4時		
▽十日町本所	毎週木曜日	
▽松代支所	2日(金)	▽松之山支所 13日(火)
▽中里支所	16日(金)	▽川西支所 27日(火)

とよかまち 体験教室 マップ



キラリ体験企画

仙田体験交流館キラリでは、毎年、子どもたちを対象に、いろいろな体験企画を開催しています。山菜採りやホタル鑑賞、野菜の収穫体験に田植え・稲刈り体験。珍しいものとしてはキノコのコマ打ち体験や川遊び体験、森林トレッキング・雪上トレッキング体験など盛り沢山です。ぜひ、体験してみてください。

▼問合せ：仙田体験交流館 ☎761-2008

市内ではさまざまな形で体験教室が行われています。夏休みの自然体験教室や秋の収穫体験のほか、しめなわなどの正月飾り作りなど、地域文化の継承のために行われるものもあり、子どもたちの地域とのかかわりを深めています。市内で行われている子ども体験教室を紹介します。



子ども博物館

十日町市博物館では毎年夏休みに体験教室「子ども博物館」を開催しています。信濃川の自然の中で魚とりやカヌー、川の生き物の勉強会など内容も盛りだくさん。博物館の人気イベントの一つとなっています。

▼問合せ：十日町市博物館 ☎757-5531

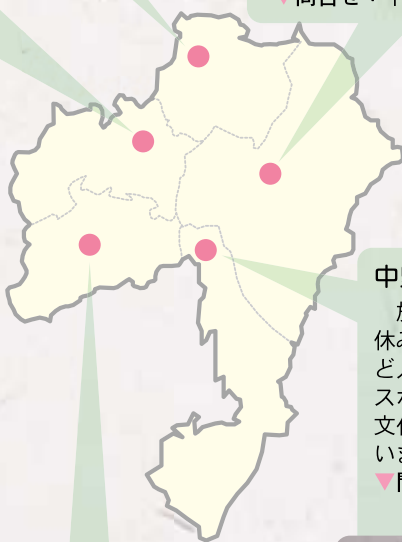


まつだい自然体験工房

まつだい芝峠温泉雲海に併設されている体験施設です。1階の自然体験工房では自然観察や繭細工、押し花体験などができ、2階のふるさと道場ではそば打ちやあんぼ作りなどの食の体験ができます。

※事前に予約が必要です。

▼問合せ：まつだい芝峠温泉 雲海 ☎597-3939



中里地域子ども教室

放課後や土・日曜日、休日そして夏休みなど長い休みに、公民館や学校、中里地域内の各種施設など人が集まりやすく安全な場所で開催されます。スポーツやレクリエーション、地域特有の行事、文化を活用した活動などさまざまな活動を行っています。

▼問合せ：中里地域子ども教室実行委員会事務局 (教育委員会中里事務所内) ☎763-2493



▼問合せ：じょうもの湯「おふくろ館」 ☎596-2200

おふくろ館「そば道場」
黒倉集落のお母さん方によって運営されている宿泊施設「おふくろ館」にはそば道場があり、本格的なそば打ちができる体験施設です。越後田舎体験や雪国体験、また地元の学校行事などでも利用されており、温かい家庭的な雰囲気好評です。
▼場所：黒倉

